

京都女子大学 教職支援センター研究紀要

2026年3月 第8号

保育者の身体性への気づきを促す演劇ワークショップの可能性 —S市のこども園での実践事例から—	村井 尚子・坂田 哲人	1
中国の中学校における学校清掃—N市中学校への訪問調査を元に—	表 真美	13
日中における大学進学への保護者の関与に関する比較研究	黄 秋煜・表 真美	25
中国におけるスマートフォンの使用実態と学校・家庭における管理の現状	陳 斯曼・表 真美	37
中国農村地域の家庭における留守児童への性教育	高 農・表 真美	49
教員に必要とされる「資質・能力」に関する考察 —1980年代から2020年代（現在）までの時代変遷に伴って—	西川 潔・久我 直人	61
幼児教育におけるパターン認識を育む保育の開発に関する研究 —幼稚園版Global Lesson Studyを通して—	坂井 武司・赤井 秀行	73
子どもたちの読む力を育む国語科の学習指導 —文学的文章を扱う際に教師が行う授業準備に関する一考察—	田中美紗貴・水戸部修治	85
小学校歌唱共通教材および《君が代》の音数律に関する一考察 —歌詞の偶奇性に着目して—	丹羽ひとみ・宮内 晴加・長谷川梨紗・大谷 正和	97
児童・生徒連携のための発達支持的生徒指導に関する研究 —紙芝居技法（描画物語技法）による教員研修を通して—	阿部 彩	109
小・中学校国語科における交流学习を促進する手立てに関する一考察	水戸部修治	119
小学校及び中学校の音楽科の授業におけるアクティブ・ラーニングについての —考察—音楽を視覚化した映像を用いて—	荒川 恵子	131
保育者養成における模擬保育の意義—保育者と観察者の役割による学びから—	大橋奈希左・藤元 恭子	141
学校健診時の脱衣に女子児童生徒が感じる拒否感とそれに関する要因	新田 奈央・野一色 悠・岩佐 美香・中村 亜紀	149
教職支援センター年次活動報告	高垣 明夫・西川 潔・落合 幸子・林 彩加	161
投稿規程		173

「教職支援センター研究紀要」投稿規程

(2018年9月18日 制定)
最近改正 2023年9月29日

1. 目的

京都女子大学教職支援センター（以下、「教職支援センター」という。）は、教職課程に関する研究成果の公表を目的として「教職支援センター研究紀要」（以下、「本紀要」という。）を発行する。

2. 刊行頻度

本紀要は、原則として年1回刊行する。

3. 編集委員会

本紀要の編集委員会は、教職支援センター運営委員より選出した委員をもってこれを構成し、編集委員長は教職支援センター長がこれを兼ねる。

2 編集委員は、教職支援センター長が指名する。

3 本紀要の発行に必要な事項については、申し合わせ事項として編集委員会で定める。

4. 投稿資格

本紀要の投稿者は、単著の場合は本学の専任教員または非常勤教員でなければならない。共著論文の場合は、本学の専任教員が共著者に含まれていること（専任教員が第一著者でなくても可）。なお、編集委員会が認めた場合（依頼原稿を含む。）は、この限りではない。

5. 投稿原稿

本紀要が受領する原稿は、指定されたフォーマットに従っていないといけない。フォーマットの詳細は、別途定める。

6. 審査

投稿者は、原稿の提出に先立ち、同一もしくは関連領域を専門とする研究者の内容確認を経ることとする。内容確認に関する詳細は、投稿募集要項にて別途定める。

編集委員会は、受領原稿を審査のうえ、紀要掲載の採否を決定する。

7. 不正行為の禁止

編集委員会からの依頼原稿を除き、他誌に掲載された原稿や投稿中のものは受領しない。また剽窃・盗用の疑いがある場合は、文部科学省が定めた「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」等を参考の上、編集委員会で対処する。

8. 校正

著者による校正は再校までとする。

9. 著作権

掲載された論文等の内容についての責任は著者が負うものとする。また、その著作権は著者に属し、編集出版権は教職支援センターに属する。

10. 情報公開

本紀要に掲載する論文等は、原則として「京都女子大学学術情報リポジトリ」で公開する。

11. 規程の取扱い

本規程の取扱いは、教職支援センター運営委員会が行う。

附則

この規程は、2018年9月18日から施行する。

附則

この規程は、2020年7月27日から施行する。

附則

この規程は、2021年10月26日から施行する。

附則

この規程は、2023年9月29日から施行する。

以 上

第8号となった本センター紀要には、14本の投稿がありました。これまでと同様、幼児教育から大学教育に至るまで、教職に関わる多様な分野の研究・実践に関する論稿を掲載することができました。

現在、教員養成を巡る改革案の議論が進められています。特に、本年（2026年）1月に中央教育審議会教員養成部会が示した「今後の教職課程や教員免許制度の在り方について（中間まとめ）」では、教職課程の見直しを念頭に、共通して学ぶべき内容を再構造化・体系化した上で、多様な強みや専門性を持つ教員を養成する方針が掲げられました。現行の教職課程の大幅なスリム化も構想されており、教員養成の在り方そのものが大きく変わる可能性があります。

このような社会の変化が激しく、不透明かつ不確実な時代において、京都女子大学・教職支援センターはこれまでの実績に基づき、未来を見据えた教職研究と教育の推進に日々取り組んでおります。その成果の一端を紀要という形で社会に問うことの意義は、決して小さくないと確信しております。

最後に、ご寄稿いただいた先生方、編集の労をお取りいただいた編集委員の皆様、そして事務作業を一手に引き受けてくださった教職支援センター事務員の林彩加さんに、心より御礼申し上げます。

教職支援センター研究紀要編集委員長 森 久佳

編集委員長 森 久佳（教育学専攻）
編集委員 齊藤 和貴（教育学専攻）
古池 若葉（児童学科）
大川 尚子（心理共生学科）
福島 知津子（英文学科）
林 邦好（データサイエンス学科）

教職支援センタースタッフ

高垣 明夫 教職支援センター特定教授
西川 潔 教職支援センター特定教授
落合 幸子 教職支援センター特定教授
林 彩加 教職支援センター事務員
野久保実紗 教職支援センター事務員

京都女子大学 教職支援センター研究紀要 第8号
発行日 2026年3月10日
編集・発行 京都女子大学教職支援センター
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地
TEL: 075-531-7275 FAX: 075-531-9145
印刷 株式会社 アール工芸印刷社

THE KWU JOURNAL OF TEACHER EDUCATION

March 2026 Volume 8

Exploring Embodiment through Drama Workshops for Early Childhood Teachers	MURAI Naoko/SAKATA Tetsuhito	1
School Cleaning by Students in Chinese Junior High Schools: Based on a Field Survey in N City	OMOTE Mami	13
A Comparative Study between Japan and China on Parental Involvement in the process of children choosing a university.	HUANG Qiuyu/OMOTE Mami	25
The Current State of Smartphone Use in China and Its Management in Schools and Families	CHEN Siman/OMOTE Mami	37
A Study on Family-Based Sex Education for Left-Behind Children in Rural China	GAO Chen/OMOTE Mami	49
A Consideration on the Qualities and Abilities Required for Teachers : Along with the historical changes from the 1980s to the Present	NISHIKAWA Kiyoshi/KUGA Naoto	61
A Study on the Development of Early Childhood Practices to Foster Pupils' Pattern Recognition : Through the Global Lesson Study at Preschool Level	SAKAI Takeshi/AKAI Hideyuki	73
A Study on Development of Children's Japanese Reading Skills in Elementary Schools through Japanese Language Lessons : Focusing on Teachers'	TANAKA Misaaki/MITOBE Shuji	85
A Study of Syllabic Meter in Singing Materials at Elementary Schools and Kimigayo : Focusing on Even and Odd Numbers in Lyrics	NIWA Hitomi/MIYAUCHI Haruka/HASEGAWA Risa/OTANI Masakazu	97
A Study on Developmentally Supportive Guidance and Counseling Work for Communication with Students — through Teachers' Training by Kamishibai (Drawing and Story Telling) Technique —	ABE Aya	109
A Method to Promote Interactive Learning by Students at Japanese Language Classes in Elementary and Junior High Schools	MITOBE Shuji	119
A Proposal for Active Learning in Music Classes at Elementary and Junior High Schools : Using Visualized Music in Videos	ARAKAWA Keiko	131
A Study on the Significance of Simulated Childcare Practice in Nursery Teacher Training : Learning from the Roles of Early Childhood Educators and Observers	OHASHI Nagisa/FUJIMOTO Kyoko	141
Factors Associated with Embarrassment and Resistance Related to Upper Body Exposure During School Health Examinations Among Female Students	NITTA Nao/NOISHIKI Yu/IWASA Mika/NAKAMURA Aki	149
Annual Report	TAKAGAKI Aki/NISHIKAWA Kiyoshi/OCHIAI Sachiko/HAYASHI Ayaka	161
Guide for Contributors		173